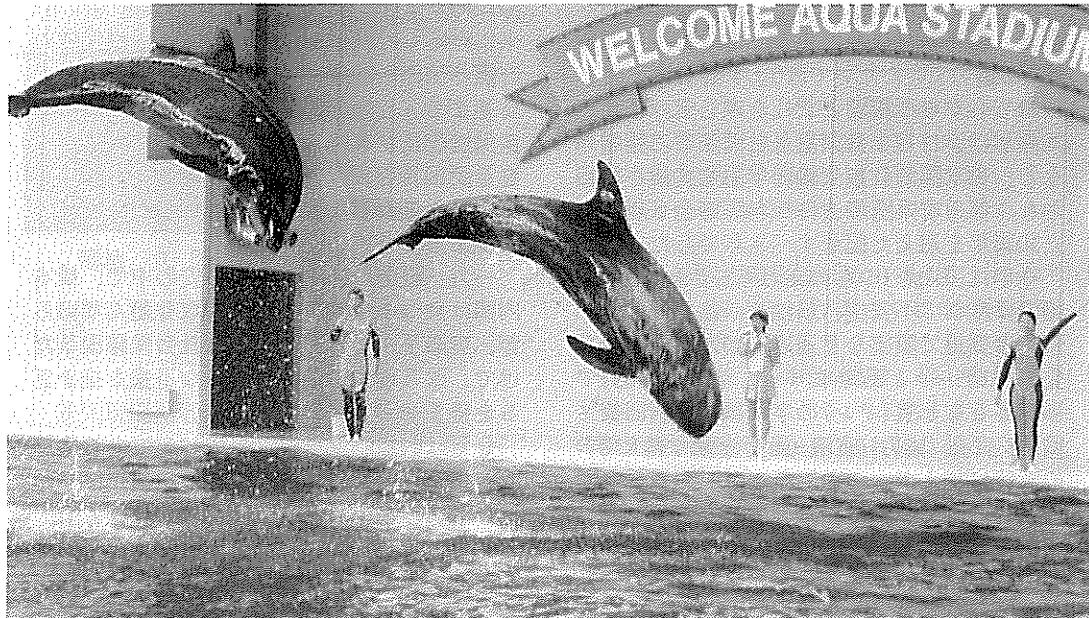


# 岩手郡医報

平成10年1月 No58  
編集 発行  
岩手郡医師会  
題字 零石町高橋孝先生



八景島シーパラダイスのイルカショー

みなと横浜に久々に訪れる機会があり、「八景島シーパラダイス」(横浜市金沢区)まで足を延ばし、見学してきた。

ここは日本最大級ともいわれる水族館アクアミュージアム、12種類の体感マシーンが揃ったプレジャーランドがあり、特にアクアミュージアムは、10万匹もの魚や海の生き物が見られる。

また、人に慣れてよく調教されたイルカ(カマイルカ、シロイルカなど)やアシカのショーもあり、子供達は大喜びであった。

(M・S記)

## 目次

八景島シーパラダイスのイルカショー	.....	1
新春所感		
岩手郡医師会会长 高橋牧之介	.....	2
岩手郡医師会臨時総会		
岩手郡医師会50周年記念講演会	.....	2
「日本政治の裏・表」		
講師 政治評論家 菊地 久 氏	.....	3
新制岩手郡医師会創立50周年記念並びに		
叙勲表彰・祝賀会	.....	3～4
平成9年の秋の叙勲受賞および郡医師会表彰	.....	5
八角正司先生受賞祝賀会に出席して		
玉山村 三善 悟	.....	5～6

## 報告

第2回岩手県医師会学校医部会幹事会		
郡医師会理事 上原充郎	.....	6
第7回岩手郡医師会ゴルフコンペ		
西根町 鳴 信	.....	7～8
会員の入会	.....	8
隨想		
食欲が無い時でも美味しく食べれる物		
零石町 高橋 孝	.....	9
岩手郡医師会役員会	.....	10
編集後記	.....	10

# 新春所感

岩手郡医師会会长 高橋 牧之介

平成10年の輝かしい新年を迎えるにあたり平素、会務執行にあたりましては特段のご理解とご協力をいただきております会員の先生方に対し心からご祝詞とお札を申し上げます。

昨年は、11月1日天皇皇后両陛下ご臨席のもと、日本医師会創立50周年記念式典が挙行され、都道府県医師会ほか各医師会も新制創立50周年を迎えた記念すべき年でした。

今年は、戊虎(つのえとら)であります。経済は乱れて不安定、崩壊の一途をたどり、景気は衰退で願望など通達しがたい……行き先真っ暗……とありますが、これも八卦で……もともと寅(イン)の字には、同寅(同僚・同志)寅亮(協力)寅清(障害を乗り越える)の意味に加えて、つつしむ(敬)や、つとめる(勉)の意を表しており、約束を守り協力し、相互に尊敬の心をもちながら前へ前へと進む、まさにトライのこころが含まれていると云われています。

残す任期もあと数カ月ですが心残りのないように、全力投球しますので更なるご支援をお願い申し上げます。

さて、今年も医療界は難問山積の厳しい情

勢にあります。21世紀の少子・高齢社会の到来に対応した国民的課題として、医療保障の充実と保健・医療・福祉の連携が求められています。しかし昨年9月財政対策のための健保法改正が実施され、医業経営に大きな影響を受け、更に薬価基準制度の改革、診療報酬体系の見直しなどの医療費抑制が図られております。

一方、経済の低迷、金融不安の中で、橋本内閣は六つの大改革の遂行に取り組んでいるが、実際手がつけられたのは社会保障改革だけで、改革理念の後退に大きな不安を抱かざるを得ません。

今年は医療制度改革、平成12年度から実施を目指す介護保険、第三次医療法改正等が命題でもあります。

会員の皆様には、これらの厳しい社会情勢を的確に把握されまして、21世紀に向けた明るい未来構築のための、今後、ご支援ご活躍くださいますことをご期待申し上げます。

今年が会員各位とご家族にとって佳い年でありますよう、心からお祈りして年頭の所感とします。

## 岩手郡医師会臨時総会 岩手郡医師会50周年記念講演会

とき：平成9年11月29日（土）  
ところ：盛岡市 メトロポリタン盛岡  
NEW WING

### 【会長挨拶】

最近の話題から報告事項を含めてお知らせします。

#### ○生涯教育について

県医師会・郡医師会の各種行事には積極的に参加してほしい。

#### ○参議院議員選挙（平成10年7月予定）について

党员、後援会への加入に御協力をお願いします。

#### ○医師会の当面している問題——看護婦問題

#### ○全日本医師ゴルフ大会（於箱根町）において

岩手県は団体戦（2名参加）で第4位と

健闘した。A会員代表の土谷正彦先生（西根町開業）は個人戦で第23位、B会員代表の及川昌隆先生（盛岡赤十字病院勤務）は第9位であった。（全国より83名参加）

#### ○医事紛争について

以前は前医批判が多かったが、最近は患者の横の連絡に関する問題が多い。

#### ○特養老人ホーム、休止している有床診療所の活用について

#### ○老人保健施設について

#### ○圭陵会の代議員定数の改正について

#### ○日医代議員会、郡医師会代議員会について

#### ○その他

## 講演

**「日本政治の裏・表」**

菊地 久氏

政界、検察、警察の情報に強く、ロッキー・佐川など一連の政治スキャンダルの深層部を突く厳しい評論で知られている。

読売新聞記者時代には「よど号ハイジャック事件」で運輸大臣担当となり取材に追われ、母の死に目にも遭えなかつたという。

日本テレビの「巨泉のこんなものいらない」のレギュラーで出演し、政界の裏面に通じ「汚職」「疑獄」ウォッチャーナンバーワンの評価を得る。新聞では東京スポーツの「政治コラム」を担当し、政治評論を連載し、現在も継続中。

本日の講師の菊地久氏は、岩手県江刺市出身で、昭和59年まで読売新聞記者をし、以後政治評論活動に入り現在に至っている。

講師 政治評論家

菊地 久氏

## &lt;要旨&gt;

タイトルの如く、政治を動かしているのは一体だれなのかと、現役政治家や時の総理大臣橋本竜太郎氏などについて、足で稼いだネタをもとに日本政治のオモテ・ウラを話された。

われわれ医療関連の「ミドリ十字」のエイズに関する疑惑、「ツムラ」における日本との抗がん剤を巡るトラブルなどから始まって、岡山ターミナルビル建設に関する疑惑などなど数えればキリがないほど出てくる問題の数々を、取材を通して知り得た諸々の事を話された。

その他岩手県人として、水沢市出身の小沢一郎新進党党主（現自由党党主）との関係や厚生大臣を務められた菅直人民主党代表など……。いろいろな政治家のわれわれには理解できない内面や~~の~~部分もあったり、とても有意義なお話を伺うことができました。

## 新制岩手郡医師会 創立50周年記念並びに叙勲表彰・祝賀会



高橋牧之介会長

戦後、医師会は占領軍司令部の命令で解散させられたが、昭和22年11月1日、社団法人として新制医師会の第一歩を踏み出した。それから半世紀50年が経過し、日本医師会はじめ都道府県・都市医師会が50周年の節目の年を迎えた。

各地では、盛大な式典と記念講演会、祝賀会を挙行しており、岩手県医師会も平成9年6月29日に記念フォーラム・記念祝賀会を開催したのはご存じの通りです。

日本医師会は創立記念日の11月1日、帝国ホテルで日本医師会設立50周年記念式典並び

に医学大会を、天皇皇后両陛下が君臨し、来賓には内閣総理大臣、衆参両議長、関係閣僚らが列席、また、国会議員、厚生省職員、さらに海外から世界医師会役員らが参集するなか、式典とそれに続く祝賀会が盛大に挙行された。

坪井会長は50年間の医師会活動が国民医療の充実に大きく関わってきたことに触れながら、「21世紀を臨む今日、時代は大きな変革の節目を迎えており、日本医師会は、国民医療の担当者として自覚をあらたに、勇気と情熱をもって重要議題に誠心努力する決意である」と宣言し、新時代に向けての決意を表明した。

岩手県医師会は、岩手日報の協賛で一週間にわたり新聞紙上を賑わし、記念フォーラムを開催したことはご存じの通りです。

また、岩手郡医師会は、昭和22年11月に郡内在住の開業医10名、勤務医25名の参加で結成された。国民健康保険制度の発達で各町村に国保直営診療所が出来、松尾鉱山の繁栄で医師が充実して、会員50名ぐらいの時もあったそうです。その後会員数は減少したが昭和60年ころは50数名を上がり下がりしていたが、現在は会員数83名となり、社団法人岩手郡医師会として位置づけられています。

医師会の先輩たちの活動を振りかえるとき、その力の大部分は医療保険制度の充実と発展に注がれてきたと思います。誰でも、いつでも、どこでも安心して良質の医療を受けられる安定した医療保険制度の確立のため、その時々医師会は努力を重ねて來たわけです。

先輩が築いて來られた立派な制度を誤る事なく引き継いでいくことは我々医師会員一人ひとりの使命であると認識しています。



郡医師会役員有志によるコーラス



サックスで熱演する  
上原充郎先生

少子高齢化の到来、疾病構造の変化、国民の医療ニーズの変化などにより、医療もキュアからケアへ、QOL重視、保健、医療、福祉の連携など対応すべき分野の拡大と変換が求められています。

今こそ長期的展望に立って、医療制度全般の在り方を考えなければならない時期であります。そして我々医師会の主張を地域の皆様に理解してもらうためには、医療に対する信頼を回復することが必須条件であります。また地域医師会活動の中で我々の意欲的な姿を見ていただかねばなりません。会員の先生方のご理解と努力をお願いするものであります。創立50周年が苦しい不況の中にありながらも、新しい希望をめざしての第一歩でありますことを祈念するものであります。

# 平成9年の秋の叙勲受賞および郡医師会表彰

## ○ 八角正司先生 …… 勳五等瑞宝章（へき地保健衛生部門）

永年にわたり保健医療の向上に尽くされた功績がみとめられこの度の受賞となつた。

謹んでお祝いを申し上げるとともに、今後ますますのご健勝とご活躍を心から祈願致します。



高橋会長(右)より記念品を受ける  
八角先生(左)

## ◇郡医師会表彰◇

- 近藤 純造先生
- 宮 杜 亨先生
- 秋浜 晃先生

永年にわたり医師会役員として岩手郡医師会の指導的役割を果たし、組織の運営と発展充実に貢献された。



近藤純造先生(左)



秋浜晃先生(左)

## 八角正司先生受賞祝賀会に出席して



平成9年12月18日、盛岡グランドホテルに於いて、八角正司先生勲五等瑞宝章受賞祝賀会が開催された。

岩手医大小野繁学長、佐藤俊一副学長、岩手県医師会石川育成会長はじめ各界からの招待者が参集した。

開会の辞に続き、発起人代表秋浜晃先生の挨拶があり、祝辞は県立中央病院名譽院長小山田恵先生の八角先生との出会いから始ま

玉山村 三善悟

り、友情と尊敬をこめた見事な祝いの詞であった。もう一人は国民生活センター理事長（白堜25会）及川昭伍君で、昭和19年盛岡中学校入学以来の53年に及ぶ交友について話された。昭和19年入学、25年現盛岡一高卒業の会を白堜25会と称し、戦中戦後の最も貧しく苦しい6年間、共に生き、強い絆で結ばれた会で、代表幹事が八角先生である。

記念品贈呈、花束贈呈が終わり、八角先生の謝辞があった。御父君の跡を継ぎ、幾多の辛苦もあったと思うが、大学に入り、医師になり、今まで多くの方々にお世話をいただいた

かを自らの功績に触れず、街わざ、正に淡々と話され、会場に集まつた招待者に感動を与えてくれた。話の終わりに、今までこの様な仕事をして來たが、大切なことは、この後何をなすべきか、まだやりたいことが沢山あるので皆様の御協力をお願いしたい、と前向きの姿勢を示され、非常な感銘を受けた。

乾杯は、県立宮古病院長樋口紘先生。互いに敬愛する二人。樋口先生の八角先生に対する何とも言われぬ気持のこもった言葉の数々。素晴らしい乾杯の音頭であった。

祝宴も受賞者の人柄か、和氣藪々とした雰囲気で終始し、岩手郡医師会の上原充郎先生のサキソフォン独奏は、玄人はだしの音に会場がどよめいた程であった。

ひき続き安田祥子コンサートが始まった。

グノーの「アヴェマリア」に始まり、シューベルトの「野ばら」、花鳥風月と題し「宵待草」など四曲、クリスマスソング、会場からもりクエスト曲を募り、童謡、小学唱歌、叙情歌のメドレー、石川啄木の「初恋」で締めるまで、すみきったソプラノの魅力。ピアノの伴奏の見事なまでのテクニック。会場は酔いしれた。

長い間役所勤めの友人の「公職にもつかず、この若さでの受賞は、いかに地域医療に貢献したかということ」の言葉が、今回の受賞を言い現している。

昨年病を得、すぐに復帰したとはいえ、生身の身体、自愛して欲しい。中学校からの友として切に希う。他人に誇れる友をもって私は幸せである。

## 第2回岩手県医師会学校医部会幹事会

郡医師会理事 上原充郎

日時 平成10年1月18日（日）午後12時10分～1時

場所 岩手県医師会館 3階 中会議室

このほど開かれた上記幹事会について報告します。

### 報告

- (1)平成9年度活動状況について
- (2)第9回東北学校保健・学校医大会について
- (3)第28回全国学校保健・学校医大会について
- (4)岩手県教育委員会との懇談会について
- (5)岩手県耳鼻咽喉科部会から
  - 1) オージオメータ実態調査報告
  - 2) 検診器具消毒について
- (6)その他

### 協議

- (1)平成10年度学校医部会事業計画(案)について
- (2)平成10年度学校医部会予算(案)について
- (3)平成9年度学校医部会総会議事について
- (4)その他

### ◆平成9年度学校保健活動状況◆

- H 9.7.12 第1回学校医部会幹事会  
 H 9.8.27 第7回小児成人病予防対策委員会  
 H 9.9.13 第51回東北医師会連合会総会並びに学術大会(学校保健分科会)  
     於 福島県

- H 9.9.27 平成9年度第28回全国学校保健・学校医大会 於 鳥取県  
 H 9.10.19 日医主催平成9年度乳幼児保健講習会 於 日本医師会大ホール  
 H 9.12.18 岩手県教育委員会との懇談会  
 H 10.1.18 第14回岩手県学校保健・学校医大会並びに総会  
                   第2回学校医部会幹事会

### ＜今後の予定＞

- H 10.1.24 学校医制度創立100周年記念式典  
                   日医主催平成9年度学校保健講習会 於 日本医師会大ホール  
 H 10.2.4 第8回小児成人病予防対策委員会

### ◆平成10年度学校保健事業計画(案)◆

- (1)少子化社会における学校保健への対応
- (2)岩手県学校保健・学校医大会の開催
- (3)小児成人病予防対策
- (4)児童生徒の心の健康への取り組み
- (5)学校保健委員会活動の推進
- (6)幼稚園医保育園医の組織化
- (7)学校保健関係団体との連携

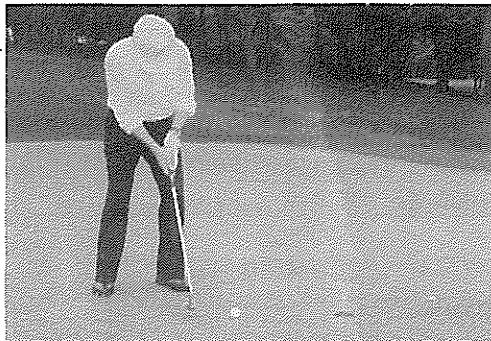
# 第7回岩手郡医師会ゴルフコンペ

## 三善先生優勝

—南部富士C.C.—

西根町 嶋

信



最終ホール(姫神山コース)で  
優勝パットを決める三善悟先生

平成9年5月25日に予定された本大会は、降雨のため中止となっているので、シーズンも残り少なくなっているため多くの参加者が期待されたが、常連の先生方も日曜当番医とか他の私用が重なって欠席となり、思った程参加者が多くなかったが、医師9名、協賛メーカー他9名の18名の参加のもと、小雨の中雨具の用意をしながら、平成9年10月5日(日)南部富士C.Cにおいて開催された。

開始前の始球式は、高橋会長と佐藤郁郎先生が行ったが、会長の打った球は手前にチョロして仲々煙が出なくて、打ち直しすること3回に及んでようやく弧を描いて飛び、煙が出た。途中雨も上がり、それぞれのスコアについては、ラフに捕って大変な目にあったとか、バンカーに入れば雨の後で砂が重くて、仲々一発では出にくかったとか、林の中に入ってしまっては樹木或いは枝に当たって苦労したとか、良し悪しに関してはいろいろの意見、言い分があり、日頃よりスコアの悪い場合は一部天候のせいにして、後半へと望みをつなぐ。

今回使用した南部富士C.Cの岩手山コース、姫神山コースは過去にここで3回(1978年、1983年、1992年)行われた男子プロゴル

フトーナメント「三菱ギャラン」のときに使われたコースであり、1992年の大会前には一部コースの改造が行われ、バンカーは増えたし、グリーンも一部改良が加えられた。特に前半(岩手山コース)の最終ホールは、グリーンが二段になっており、ピンは上段にあったため、グリーン近くになってからピンの位置に気づいた人も少なからずであった。初参加の葛巻病院秋元義弘先生も、同じパーティでラウンドしたが、経験が浅い割には思い切った振りで、スコアも以前に比べかなり上達したが、ハンディキャップ制(ダブルペリア方式)のため上位入賞とはいかず、それについては次回以降の楽しみといえよう。



ゴルフコンペ参加者

試合前の注意事項として、今回パット数(グリーンにオンしてから)を記録して下さい、との連絡もあり、最少パット賞(1ラウンド27回ー前半13回、後半14回ーで、不肖嶋が獲得)、最多パット賞(40回ー佐藤郁郎先生獲得)が贈られた。

優勝した三善悟先生は、「スコアとしては雨の中まあまあであったが、ハンディ25.5にはびっくりした。まさか優勝とは思っていなかつた。パートナーにも恵まれて、今日一日楽しいゴルフでした。」と優勝の弁を語っていた。

## 【成績】

## ○医師の部

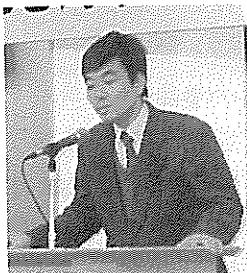
順位	氏名	岩手山	姫神山	GROSS	HDCP	NET	
1	三善悟	48	44	92	25.5	66.5	優勝
2	嶋信	42	40	82	12.0	70.0	準優勝
3	久保谷康夫	41	41	82	12.0	70.0	
4	伊藤昭治	50	48	98	27.0	71.0	
5	八角正司	49	48	97	25.5	71.5	
6	佐藤郁郎	55	52	107	34.5	72.5	
7	細井信夫	52	49	101	28.5	72.5	
8	秋元義弘	53	57	110	36.0	74.0	B. B
9	高橋牧之介	63	62	125	36.0	89.0	B. M

## ○メーカーの部

順位	氏名	岩手山	姫神山	GROSS	HDCP	NET	
1	永山康秀	54	51	105	33.0	72.0	優勝
2	相川謙一	53	48	101	28.5	72.5	準優勝
3	村上優	54	54	108	31.5	76.5	
4	鈴木大	60	54	114	36.0	78.0	
5	藤石茂夫	57	57	114	36.0	78.0	
6	石山芳喜	45	50	95	15.0	80.0	
7	栗飯原聰	61	55	116	36.0	80.0	
8	遠藤登	62	60	122	36.0	86.0	B. B
9	東海林英智	73	70	143	36.0	107.0	B. M



## ◇会員の入会◇



吉田雅美先生

- ①氏名：吉田雅美先生(吉田内科・呼吸器科医院)  
 ②生年月日：昭和30年6月11日 42歳  
 ③出身地：新潟県  
 ④出身校：岩手医科大学昭和56年卒(第30期)  
 ⑤診療(専門)科目：呼吸器内科  
 ⑥開業日：平成9年10月16日  
 住所 〒028-7111 岩手郡西根町大更第21地割79-3  
 吉田内科呼吸器科医院

TEL 0195-70-1100 FAX 0195-70-1101

- ⑦趣味：ゴルフ、テニス、陶芸（1年しかやっていませんが）  
 ⑧何かひとこと：盛岡赤十字病院を退職し開業しました。岩手郡医師会には15年ほどまえに一度、滝沢中央病院勤務のとき入会したことがあります。その後、東八幡平病院への出張、平成5年末の講演会とご縁があり、今度再入会させていただきました。宜しくお願いします。

## 隨想

## 食欲が無い時でも美味しく食べれる物

零石町 高橋 孝

岩手郡地区学校保健会も高橋会長はじめ会員の皆さん之力により、今年10周年を迎えることができた。ベトナム戦争に参戦し、戦死したアメリカの若い兵士に動脈硬化の病変が多く見られる事に端を発した小児成人病の予防が主目的と言っても過言ではないし、現在も続けなければならぬ大きな課題もあります。先日中学校で学校医として父兄に対する生徒の検診の事後指導に参加したが、話しても自分の心の中に「手遅れだ」と言う気がしてならなかった。お金さえあれば何でも手に入る時代、飽食の時代に中学生になってから食事の習慣を直し、習慣病の予防に期待をかけても、もう遅いのではなかろうか。しかし、この子供がこんど親になる、その時のために、今教えなければが、どうやら正解に思えてならない。子供の様は食事の時、食卓の上で全てが出来るので家族一緒に一日一回以上は食事をしよう。更に、戦後の食糧難の時代を生きた人には、病気をして食欲の無いときにも、これなら食べられると言う食べ物が一つや二つあるはずである。食欲がなく点滴している老人に聞くと「お寿司か親子丼」か何か一つはある。しかし今の飽食時代に生きている子供達にそのような食べ物があるだろうか。いつも好きな物、美味しい物だけ食べさせずに病気で食欲の無い時に美味しく食べれる取っておきの食べ物を一つか二つ持っている様な食生活を送ることが習慣病の食事の面で大きな予防になるのではなかろうか、と言って指導を終わってきた。さてこれらは形で見える小児の病気予防だが、大麻、麻薬等試してみたいと言う小・中学生、テレクラ、援助交際などの新聞報道を見るとき、生活習慣病も大切だが心の病も急務である。最も悪いのはアメリカから転げ込んだ民主主義といった大先生もおりましたが、今の時代は物事が先行して、人間が後から追いかける。法的罰則でさえ、後を追いかける。自由、民主主義の間違った考え「麻薬、売春も自分の責任でやるなら何をやってもかまわないだろ

う」である。「心の磁石」と言う良い言葉がある。火に触ると熱く火傷をする、いちいち考えたり、問わなくとも何が善いか悪いかを最も敏感に判断し、作動する心の動き、これが「心の磁石」のようである。

僕はまず「これは絶対にしてはならない事、これは悪い事」を徹底して教え込むことから始まると言います。しかし愛とか、正直、廉恥などは抽象的で、神の座にあるような信仰的なもの、又社会にはなぜいけないかと言う説明はうまくつけられなくともルールとして「してはいけない事」がある。これらは親が日常行動で教えていく以外方法はないだろう。勿論学校教育の場での教えも大切であるが、ストーブに子供を抱っこして座り、子供の手を持ってストーブに近づけては「アチチチ！アチチチ！」と教えこむこと、これが「身の磁石」であろうか。里美と言う人の説だとこの「磁石」はまだ物心のつかないうちからの家庭の様、教室、動物園、友達との交流などを通して育つと言う。この「物心のつかないうち」が大切だろう、このことも将来はどうなるかも解らないが、このような教え方も?「水着を着けている所は大切な所だから、他の人に見せてはいけない」、又親もタバコの害、大麻の害等の知識を大いに学び、教える場を作り、子供の時から精確に教え込むことが大切のようである。「手遅れ」と書いたが、心身の磁石を植え付けるには、せいぜい就学前でその後はなかなか困難のように思う。塩分制限、食事嗜好の軌道修正、生活習慣全て、ましてや抽象的な魂、品性を養うには生後すぐにでも始める必要があろう。特に食事、作法等の様は早い方が良く、親、学校、地域社会が一丸（古い言葉だね）となって守ってやらねばと思う。孫たちがカーネルおじさんの鳥の足に磁石が曲がりかかっているのを気にしたり、地域社会といつても自転車の後ろに立って乗る二人乗りの高校生を見ても未だ両手を広げて「止めろ！」と言う勇気が無いままに。

## 岩手郡医師会役員会

日 時：平成 9 年 10 月 15 日（水）午後 6 : 00  
 場 所：盛岡市大通り 梓  
 出席者：高橋(牧)、高橋(孝)、西島、根本、  
     八角、篠村、嶋、及川、上原、坂井、  
     柄内、岡本、佐々木、細井、高橋(克)、  
     佐藤  
 1. 結核予防研修会への参加について(盛岡  
     保健所)  
 2. 第32回精神保健福祉東北大会の開催(盛  
     岡保健所)  
 3. 平成 9 年度学校保健連絡会議の開催(岩  
     手県予防医学協会)

4. 産業廃棄物の委託状況
5. 役員の慰労金・功労金支給規定(案)につ  
     いて
6. 医師連盟について
7. 臨時総会について(11月29日開催予定)
8. 通常総会について(平成10年 2 月開催予  
     定)
9. 任期満了による役員改選について
10. その他

## 岩手郡医師会役員会

と き：平成 9 年 12 月 10 日（水）  
 ところ：盛岡市 梓  
 出席者：高橋(牧)、高橋(孝)、西島、根本、  
     坂井、上原、嶋、及川、篠村、岡本、  
     佐々木、八角、柄内、細井、高橋(克)  
 ○郡医師会総会について  
     平成10年 2 月 14 日予定。役員改選など  
 ○役員の履歴カード作成について  
     平成 9 年 12 月 31 日現在の状況を記入→平成  
     10 年 3 月までに提出する。

- 平成10年国保レセプト提出〆切日について  
     主なもの  
         平成10年 1 月 12 日 午後 5 時まで  
         5 月 11 日 ツ  
         10 月 12 日 正午まで
- 坪井日医会長の T V 放送について  
     平成 9 年 12 月 12 日 午前 11 : 00 ~ 11 : 25 まで  
     N T V 系(県内ではテレビ岩手)「からだ元  
     気科」に出演。
- その他

## 編 集

## 後 記

○例年クリスマスから年末にかけては多少  
 も付近が真白になることが殆どであった  
 が、昨年末は積雪もなく、盛岡の岩山スキー  
 場は、スキーが出来なくてゴルフができる  
 との新聞報道もあった。でも年始には積雪  
 がみられ、各地のスキー場もほっとした様  
 子でした。

○日本医師会、岩手県医師会とも創立50周年  
 記念行事を1997年には行われたが、岩手郡  
 医師会も少數の会員より発足して50年目の  
 節目を迎え、現在では80数名の会員となっ  
 て、先輩諸先生の築かれた住民への信頼を  
 損なうことなく、会員諸氏はこれからもま  
 すます健康に留意しつつ地域医療に活躍さ  
 れることを祈念します。

○50周年記念講演会としてお話しをいたいたい  
 た菊地久氏は、岩手県人で、多くの政治家  
 との交流もあり、その思い出の一端と最近  
 の情勢を政治コラム風に部分も含めて話

- された。とても有意義であった。
- 永年にわたり地域医療に貢献された八角先  
     生(玉山村)は、勲五等瑞宝章の叙勲の栄  
     に浴された。  
     12月18日に行われた地元玉山村の村民を  
     も含めた先生の祝賀会に出席された三善先  
     生には、その模様を併せて寄せていただき、  
     ありがとうございます。
- 10月 5 日に行われた郡医師会ゴルフ愛好者  
     コンペはあいにくの雨模様の中、参集され  
     た先生方、どうもお疲れ様でした。コース  
     事情にも詳しい三善先生がダブルペリアの  
     ハンディにも恵まれて優勝されました。本  
     当におめでとうございます。
- 高橋孝先生の随想は、世相を見る眼をふだ  
     んから養うことを教えられているような味  
     のあるお話だと思います。ありがとうございます。

(M・S記)